

SHAKESPEARE
JOURNAL



Vol.2
(通巻 55号)

THE SHAKESPEARE SOCIETY OF JAPAN
2016

Shakespeare Journal 編集担当委員長 | 岩田美喜

Shakespeare Journal 編集担当委員 | 小林潤司 篠崎実 南隆太

編集委員 | 太田一昭 佐々木和貴 佐野隆弥 末廣 幹 住本規子 中野春夫
西出良郎 冬木ひろみ 前原澄子 由井哲哉

CONTENTS

〈特集——シェイクスピアと同時代の劇作家たち〉

『みなそれぞれにヒューマー抜け』の「かたち」と「レヴェルズ」……………原 英一 1

フレッチャー作『ボンデューカ』における空虚な〈武勇〉

——古代ブリテンをどう語るか……………松田 幸子 13

【論文】

『マルタ島のユダヤ人』におけるバラバスの敬虔さ

——マーロウの作劇術としての「歪み」を通して……………杉本 聡 24

『冬物語』における宮廷人のレトリック……………高根 広大 35

*

【学会報告】

Colloque international: «L'In-folio de Shakespeare de Saint-Omer: contexte et perspectives»/
«The Saint-Omer Shakespeare Folio in Context» (2015年6月26、27日)

……………住本 規子 47

